

支えあういのちと愛

～千葉の会だより～
啓発活動

4月号 2014. 4. 1

発行：千葉骨髓バンク推進連絡会
〒273-0021 船橋市海神 5-18-11 遠山方
TEL/FAX 047-431-5065

<http://www.marlow.or.jp/chiba/>



東京学館船橋高等学校吹奏楽部

定期演奏会でのパネル展 3月22日(土)

定期演奏会場でのパネル展示も今年で3回目となりました。過去2回は全国協議会の輝き展のパネルを展示し、今回は財団の「著名人パネル」と登録から提供までの5枚組パネルを展示しました。

演奏の合間で当会員の吉澤耕介さんが骨髓移植経験者として、ステージに上がり、経験者でなければ話せないとても感動的なトークがありました。帰りに小野木先生に挨拶に行くと吉澤さんのお話がとても良かったと話され、来年も宜しくお願いしますと言われました。(柴谷)

参加者(6名) 円東、小泉、戸辺、高橋、吉澤、柴谷

千葉県骨髓移植推進協議会 2月10日(月)

14年2月10日(月)、千葉県教育会館新館で千葉県骨髓移植推進協議会が開催されました。この委員会は、医療関係、関係団体、行政機関から各3人、計9人の委員で構成され毎年3月に開催されますが、今年は1月1日付で「造血幹細胞移植に関する法律」が施行されたため、その確認もあり早く開催されました。

薬務課から法施行内容の説明、千葉県の13年度活動報告、14年度の活動計画の説明があり、その後例年同様30分の時間を頂き、千葉の会から13年度の活動報告と協議会への要望をしました。

要望は何項目か行いましたが、一番強調したのは「法が施行され骨髓バンク本方針に日本赤十字社も造血幹細胞の提供に関する普及啓発を行うことが明記された。ドナー登録者へのリテンション、若年層への重点的、積極的なリクルートを是非とも推進頂きたいという下記の点です。

- ◆ 献血ルームでのドナー登録の掲示、呼掛け。登録会場、献血バスでの呼掛け。
- ◆ 献血ルームでの千葉の会参加の登録会の実施 → 次段階で雇用調整金の活用

6箇所の献血ルームで、1日1人の登録者を確保できると1ヶ月で180人。1年では2,160人の登録者を確保できる。13年度(4~12月)の登録者が418人と激減した対応策は簡単に解決する。献血バスでも1日1人を確保できたら登録者数は激増となる。(梅田)

関東甲信越地区ブロックセミナー 3月22日(土)

全国協議会では、全国の会員団体を数ブロックに分けて毎年1回研修会を開催しています。この一環で新宿で関東甲信越地区の5団体、計19名が参加してセミナーを行いました。

東京の会の山崎さんが「造血幹細胞移植法の施行について」基調講演を行いました。新法では、日本赤十字社が新規業務として骨髓バンクの普及啓発を行います。どこまで日赤さんが実行してくれるのか見守りたいと思います。その後各地の活動報告がありました。神奈川では緊急雇用創出基金で説明員を雇い13年9月1日からルームで登録会を行い、この3月15日までに1,193名の登録があり、去年の2倍となったそうです。埼玉での実績もあり、千葉でも同基金の運用を献血ルームで登録会を行いたいのですが予算が取れないとのことで、残念です。(梅田)



参加者：梅田、遠山

会費納入のお願い

千葉骨髓バンク推進連絡会は、皆様からの会費とご寄付で運営しています。皆様のご支援とご協力をお願い致します。

年会費； 3,000円(学生1,000円)
振替口座名 千葉骨髓バンク推進連絡会
口座番号 00160-6-547168

※毎月開催している定例会に持参していただいても結構です。もちろん定例会出席も歓迎です。

献血併行ドナー登録会

三井住友海上火災保険会社 CNT 2月7日(金)

10年以上、毎年コンスタントに登録者の続く会場。今年も寒い1日でしたが、4回にわたるビル内一斉放送や献血受付での丁寧な日赤さんの声かけ、食堂前でのティッシュキャンペーンなどの効果か、6名の登録をいただきました。(西島(隆))



説明員：西島(隆)(一)、山本(栄)、河口
登録者 6名、説明受講者 2名



説明員 登録者 説明受講

8日	梅田、小泉、河口	3名	2名
9日	河口、山本(栄)	1名	0名
10日	西島(隆)(一) 松田、志田、仲田	4名	0名
11日	尾木、石橋、河口 山本(栄)	7名	8名



説明員 登録者 説明受講

25日	溝口、山本栄	1名	1名
27日	西島(隆)(一)	1名	3名

ジャパンキャンピングカーショー

2月8日(土)～11日(火祝)

活動において献血者数(ドナー数)が天候に左右されるのはありがちだが、今回のドナー登録会も例外ではなかった。大雪はメッセの初日の午後から降り始め、2日目に至っては電車のダイヤが随所で乱れ、1日中運休する電車も現れた。その為、日本赤十字の方も中々体制が整わず、活動は午後からとなった。結論から述べると、ドナー登録者数は、1日目1名、2日目1名、3日目4名、4日目7名であった。

登録にいらした方で印象に残っている方は、デパスを服薬しているが大丈夫か、BMIが適数値を超えているが大丈夫か、などであった。特にきにかかった方は、骨髄穿刺の後の骨が再形成されるまでに骨折して一大事にならないか、という懸念をどうしてもぬぐいきれないということだった。その方は会社で白血病を発病した方が出て、会社命令で登録を推奨されているが、提供後、自分の日常生活に負担を期すのではないか、という理由で破断となった。隣に現役看護師の奥様がいたが終始黙って隣に座っていらっしやった。説明員2人で説明にあたったが残念である。まだまだ骨髄穿刺に対する理解は得られていないと感じた。かといって時間も限られている。的確で短い説明が出来るよう、自己研鑽に努めたい。(河口)

献血ルーム登録会 ～津田沼献血ルーム編～

2月25日と27日津田沼献血ルームでドナー登録会を行いました。駅前パルコ6階に新しくなりカフェの様な広く明るいルームです。開店時には予約の方が10名ほど見え賑わいましたが、その後は平日のせいか混みあうほどではない様でした。受付を終わった方にギフトオブライフを配りながら声掛けをしていきました。両日で登録された方3名、説明4名と少ないですが、献血ルームでもドナー登録ができるということも伝えられたと思いました。ルーム内での骨髄バンクの黄色い襷、ジャンパー姿も目立ち、役にたったのではと思います。

モノレールちば、フェイス(船橋)、津田沼と3回のルーム登録会を終えましたが、他県でもこのように説明員がルームに訪問し声掛け、説明をして登録者を増やし、大きな成果を上げております。当会でもルームでの登録会回数が増えることを期待いたします。(山本(栄))

ドナーサポートダイヤル

0120-892-106

ドナーさんが移植に向けての不安に対応します。
(特定NPO法人 全国骨髄バンク推進連絡協議会)

患者・家族電話相談「白血病フリーダイヤル」

0120-81-5929

毎週土曜日 10:00-16:00

毎月第2, 4土曜日には血液専門医も相談に応じます。

(認定NPO法人 全国骨髄バンク推進連絡協議会)

亀田総合病院登録会 3月20日(木)

天気予報は冷え込みの大荒れでしたが、千葉と蘇我から病院直行のバスに乗り8時45分につき、タリーズコーヒーを飲んでゆったりする時間もありました。10時に末永先生が挨拶にお見えになり、急な登録会になったことを労ってくださいました。フラワーショップがクローズされ、華やかだった階段下がちょっぴり寂しく感じました。

日赤さんの「説明お願いします」で、5人の説明にあたり、3人の登録をいただきました。うち2人はすでに献血を済ませていた方でしたが、登録したいのですが、とおっしゃいます。もう一度針を刺しますがと、了承を得て登録いただきました。感謝の言葉しかありませんでした。レストランの展望は今一つでしたが、桜の場所ほか、山本さんには次回に繋げていけるように案内しました。(尾木)



説明員：尾木、山本(栄)

登録者 3名、説明受講者 2名

ボランティア・会員募集

ボランティアとしてどなたでも、出来ることが色々あります。骨髄バンク＝登録だけではありません。さあ、あなたも始めてみませんか。何かやってみたくなったら、お気軽に連絡下さい。

TEL/FAX 047-431-5065

事務局 遠山まで

ソチオリンピックと平野歩夢選手とスノーボーダー國母和宏

大盛り上がりで無事に終了したソチオリンピック。日本人の活躍をご覧になった方は多かったのでは？特にスノーボードの活躍は目覚ましくほとんどがスノーボードでメダルを取る結果に終わりました。前回のバンクーバーの大批判とは打って変わってスノーボーダーが英雄扱いされているのを見るとメディアは自由だな～とも思いますが素直にスノーボードが注目されてとても嬉しく思います。その中でも特に注目されメダルー番乗りを果たしたスノーボードハーフパイプ銀メダリスト、平野歩夢君が実は昨年11月に代々木公園で開催されたSNOW BANK PAY IT FORWARDにも遊びに来ていました。その時は前回のバンクーバーオリンピックに出場し大批判を受けた國母和宏君が連れて来ていました。國母君と私は彼が小学生の頃からの仲で、SNOW BANKを盛り上げに遊びに来てくれました。

國母君と平野選手の繋がりには平野選手がまだ小学生の頃に國母君がその才能を見つけ國母君が拠点にしているアメリカに平野選手を招きトレーニングする師弟関係でした。國母君と話すときたまに平野歩夢君の話題が出てました。「俺が歩夢の歳の頃より歩夢の方が全然上手い」とも言っていました。バンクーバーオリンピックの最後の滑りを終えた後、國母君が報道陣の「次のオリンピックは？」との質問に「俺より凄いや奴が現れなければ俺が出る」と言っていました。当時既に國母君の頭の中には平野歩夢が行くとわかっていたようです。そして彼の予想通り四年後には素晴らしい選手になりメダルを獲得してスノーボードを日本を盛り上げる選手となりました。ただ、平野歩夢君が活躍出来たのも先輩、國母和宏君が居たからだと僕は思います。曲がりなりにも前回のバンクーバーオリンピックで話題を集めて日本中にスノーボードを知らしめた功績は大きかったと思います。無かった道を創った先輩が居たからこそ平野歩夢君がこれだけ注目されてメダルを獲れる活躍が出来たと思います。

骨髄バンクも同じに思えます。骨髄バンクが無かった頃創ろうとされた先輩方の苦労は計り知れないと思います。その下地があってこそ自分が今、行っている若者に骨髄バンクや献血を伝えるイベントSNOW BANK PAY IT FORWARDの活動も出来るのだと思います。これからも先輩方が創ってくれた骨髄バンクをより若者に理解されるように努力して行きたいと思います。そしていつかソチオリンピックの平野選手のように日本中の人々が骨髄バンクを知り、骨髄移植を必要とする患者さんがドナーに困らない世の中を創れたらと思います。(荒井)

日本骨髄バンクと千葉県の登録者数最新情報 (2014年2月末現在)

	全国 (累計)	対前号増減数	千葉県 (累計)	対前号増減数
ドナー登録者数	443, 129	+1, 604	13, 332	-5
累計患者登録者数	41, 121	+566	1, 623	+23
累計移植例数	16, 640	+231	524	+6

会員紹介 ～井野信子～

いつの間にか骨髄バンクの運動に参加させて頂いてから20年にもなっていました。夫が亡くなり、その後の参加でした。メンバーの皆様の明るさと強さを実感しつつ、私自身にも大きな力を頂き今日に至っております。最初の頃の野田市でのイベントには、特に田中さんの協力とお力添えでシンポジウムやあやちゃん展などを実行し、大勢の方の参加を頂き、感謝しております。最近では身近なイベントだけの活動で申し訳なく思っています。時間が取れて、元気で居られたら活動の中を広げたいとは思ってはいるのですが。

この頃の私、毛糸のマフラーを一生懸命に編んでいます。去年の1月から3月にかけて宮城県石巻市に80本送りました。そして、今年の1月に46本を岩手県釜石市に送りました。マフラーを着けた方が喜んで下さり、写真を見せて下さいました。友人等に声を掛けて使用しない毛糸や使わないセーター(再生する)を頂き、マフラーを編んでいます。



2014年は2014ゼッケンで完走

ゼッケン2014、骨髄バンクにご協力下さいのタスキをかけています！こんなコールに誇りを感じハイタッチしながらゴールしました。

与論島でのフルマラソンは6回目、69歳になり、7:05:14。それでも前々回より28分も短縮した。

きついコースなので今回をフルの最後にしようと考えていたが、終わってみるとまた挑戦したい！

今回も消防士さんからスタート待ちの時声がかかり、採取された骨髄は空輸されることや費用は一切かからないこととお話しし、女性ランナーからはドナー登録していますよ、と声がかかりました。ラン友から尾木さんのタスキはインパクトがあるよと嬉しい励ましもいただきました。(尾木)

UKATSUな話

この原稿を、3月11日に書いています。申し上げるまでもなく、東日本大震災が起こった日です。あの時の自分は何をしていたか、それからの自分は何ができたのか、巡ってくる度に考える日となるのでしょうか。前年に福島で「骨髄バンク20年目の同窓会」という催しがあったばかりでした。あの時お世話になった方々はどうしていらっしゃるだろうと、折にふれ案じてまいりました。自分の無力さを知る時、また、月日と共に世の中の関心が薄れるのを感じる時、私は骨髄バンクが置かれた状況を重ねてしまうことがあります。そして、骨髄バンクを介して生まれた組織こそ支援に有効ではないかと、微力を尽くしたものの役に立てなかった苦い記憶が蘇ります。仮設住宅の年越しにただ寄り添う、それを実現したくて一人東北に向った大晦日、結局誰とも言葉すら交わず、海に手を合わせ祈るだけしかできなかった元日を思い出すのです。(三升家う勝)

今後(4～5月)の予定(お知らせ)

啓発活動&登録会

- ・どきどきフリーマーケット
5月3日(土)～5日(月祝)

ドナー登録会

- ・国際武道大学 4月24日(木)

定例会予定

- 日時 5月11日(日)12時30分～
場所 船橋市勤労市民センター 第2講習室
- 日時 6月1日(日)13時～
場所 船橋FACE5階 ボランティアルーム

総会のお知らせ

日時 平成26年5月11日(日)15時～
場所 船橋市勤労市民センター 第2講習室

※総会終了後、懇親会を開催しますので、懇親会へのみの参加でもお待ちしております。

<編集者のひとりごと>

いつも「ひとりごと」を執筆頂いている方に代わり今回は梅田が担当します。原稿、写真をタイムリーに集めるのが、如何に大変かを改めて実感しました。6月号からは新編集体制で臨みたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。